

# ネットワーク

北海道・東北

JAPAN METAL BULLETIN  
Local Network

東北支局

SENDAI

〒980-0804

仙台市青葉区大町1丁目1番8号

第3青葉ビル5階

TEL (022) 223-9032 FAX (022) 211-6860

## 松立鋼機

# 定尺の半分切断販売

一般顧客向け

## DIYニーズに対応

鉄鋼製品の販売を手掛ける松立鋼機（本社＝北海道釧路市、小野徹社長）は、一般の顧客向けに定尺（5・5尺など）の半分切断販売を開始した。定尺では長いというニーズに対応したもので、切断機を1基から2基に増強し、切断可能サイズを従来の最大300㍓角から700㍓角に拡大した。小野社長は「個人のDIYニーズなどを受けたもので、ご要望があれば配達も行う」と地域密着営業を徹底する。

## バンドソー1基増設

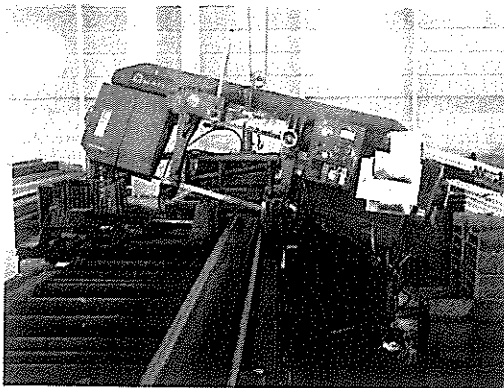
半分切断販売は釧路市丸鋼、アングル、チャネル、黒ガス管（高）の6品目。北海道は農

業や酪農など個人事業主が多く、簡単なDIYは自身で行うケースが珍しくない。これまでも一般顧客向けに鋼

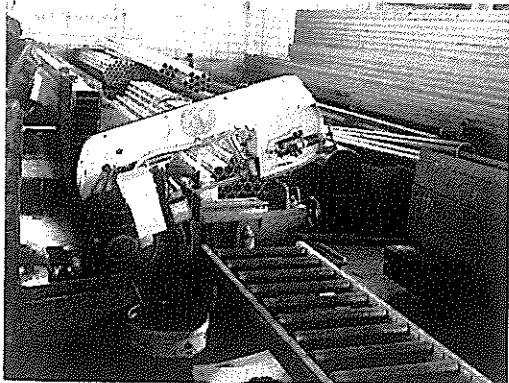
材の小売・切断・配達を行ってきたが、より短尺のニーズを捕捉する。これを受け、切断機は日立工機（現HIKOKI）製のバンドソーCB22F A2に加え、アマダ製のバンドソーH175 0HDを追加設置し

た。定尺の半分切断は残材が発生せず、在庫負担はない。加えて、700㍓角まで切断できるようになったため、これまで委託加工していた牛舎などの軽量鉄骨部材を内製化した。加工は専任者1人を配置。このほか、近年は鋼材の積み下ろしニーズが高まっており、大型ユニッククレーンを2台に増車、大型トラックは平ボディを含めて3台体制とした。小野社長は「当社は唯一の地元釧路資本の鉄鋼特約店。一般のお客さまも含め、信頼され、選ばれる企業を目指す」と話す。

## 一信頼される企業目指す



アマダ製バンドソー



日立工機（現HIKOKI）製ロータリーバンドソー



大型ユニッククレーンで積み下ろしもスピーディー

東北 業者 福島県 隆助社 部エゴ 光パネ 所式を の協力



澄て鋸しの上るる目な面市路端管さ電部づく